



特別回

日本一学生が活躍するまちづくり ワークショップ

日時：2025.6.25（水）18：00～19：30

場所：山口大学常盤キャンパス「志」イノベーション道場

宇部市は、令和7年度から学生の感性と行動力をまちづくりに反映させて“若者に選ばれるまち”を目指す「日本一学生が活躍するまちづくり」事業を開始しました。学生の視点・発案をまちづくりに反映させる仕組みを構築・実践するためのワークショップには、公募により選ばれた市内外の大学生約40人が参加しています。



志からだったと説明しました。

さらに、デジタルサービスにおける本人確認の技術について、パスワードといった知識要素や、指紋といった生体要素などを組み合わせる二要素認証技術をめぐって、提案時は「ここまでやる必要ある？」などと指摘された一方、先進事例としての国家プロジェクトが立ち上がったり、具体的なユースケースが積み上がる中で、世に求められるようになった過程を紹介しました。その上で、「社会を変えるためには技術だけでは足りない。社会を変える力とは、技術と志、社会性の掛け合わせだ」と訴え、「あなたの志はいずれ社会を動かす」と語りました。



講演後、学生たちは、ゲストスピーカーに政策立案や取り組み課題の選び方に関するコツを聞いたり、デジタル技術の活かし方を質問するなど、有意義な学びの時間となりました。



次回(7/2)は、株式会社KMK 宮本和哉代表取締役をお迎えし、海外での創業経験や大切にしている理念・哲学などについて、講演していただきます。

《ゲストトーク》

千葉大学医学部附属病院

次世代医療構想センター センター長 吉村健佑 氏

NTTコミュニケーションズ株式会社 部長 櫻井陽一 氏

「あなたの志は、いずれ社会を動かす」

特別回には、お二人のゲストスピーカーをお迎えし、講演していただきました。

吉村センター長は「劇的に変わる時代でどう行動するか」をテーマに、国内での人口規模の増減を踏まえ、「成長と分配の時代から縮小と痛み分けの時代に突入している」と説明しました。こうした中では、人生やキャリア設計、政策立案など幅広い領域について、これまで以上に、あらゆる場面で戦略性が求められると伝えました。

さらに、学生時代に大学祭を立ち上げた経験や厚生労働省の医系技官を務めた知見から、社会課題の解決に向けた行動とは、企画や人・資金集め、組織づくりから始まり、対象へ行動変容を求めることだと話しました。

また、結論として「志とは、自分の利益を超え、誰かのために動く理由だ」と伝え、「地域をフィールドに自分にしかできないことを見つけて行動してほしい」とメッセージを送りました。

続いて、櫻井部長からは「志をカタチにする力～技術と信念で社会を動かそう～」というテーマで講演いただきました。

まず、1989年、世界の総資産額で第一位を占めていたNTTを目指したのは「国産技術を世に役立てたい」という